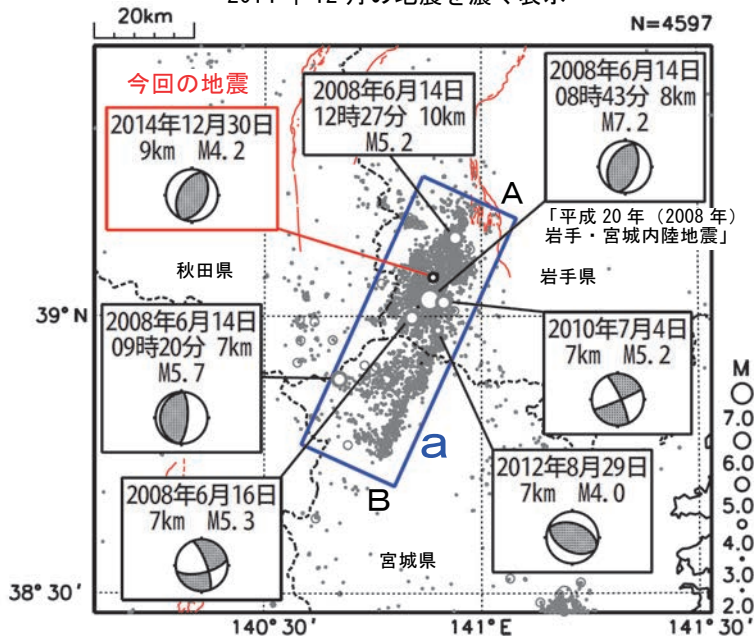


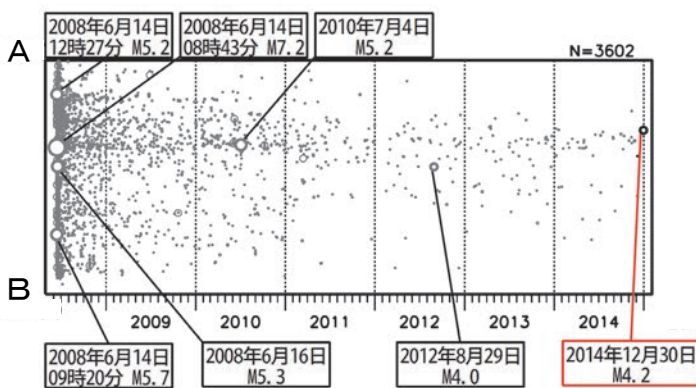
## 12 月 30 日 岩手県内陸南部の地震

## 震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、  
深さ 0～30km、 $M \geq 2.0$ )  
2014 年 12 月の地震を濃く表示

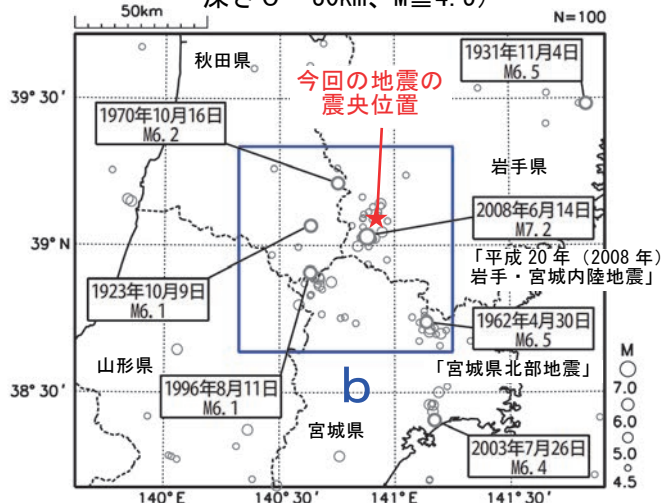


震央分布図中の細線は地震調査研究推進本部による  
主要活断層帯を示す

領域 a 内の時空間分布 (A-B 投影)  
(2008 年 6 月 1 日～2014 年 12 月 31 日)

## 震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、  
深さ 0～30km、 $M \geq 4.5$ )



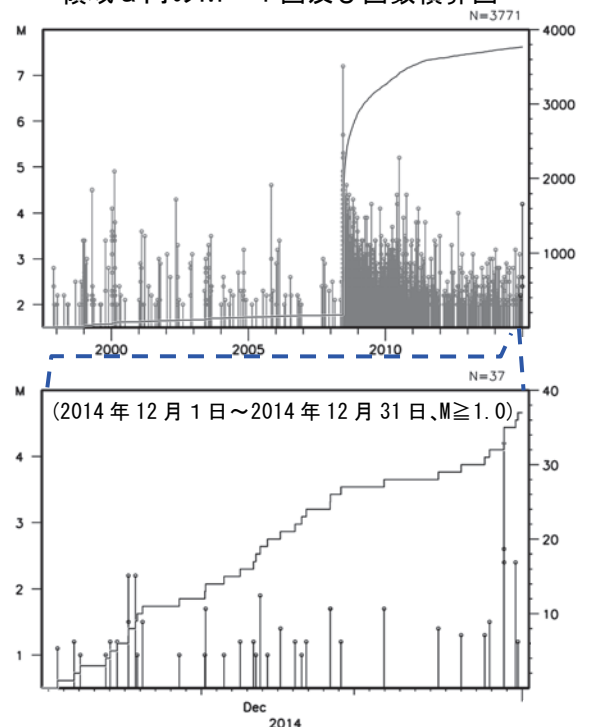
2014 年 12 月 30 日 19 時 23 分に岩手県内陸南部の深さ 9 km で M4.2 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は地殻内で発生したもので、発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

今回の地震は「平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震」（M7.2、最大震度 6 強）の余震域内（領域 a）で発生した。領域 a 内で M4.0 以上の地震が発生したのは 2012 年 8 月 29 日の M4.0 の地震（最大震度 2）以来である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 a）では、岩手・宮城内陸地震が発生するまでは、M5.0 以上の地震は発生していなかった。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、1962 年 4 月 30 日に「宮城県北部地震」（M6.5、最大震度 4）が発生するなど、M6.0 以上の地震が時々発生している。

## 領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



## 領域 b 内の M-T 図

